

BOCCIA BEYOND CUP オリジナル規則

第1条 原則

本規則に定める各項及びそれ以外は、「ボッチャフレンドリーマッチ競技規則」を準用する。

第2条 用具

2-1 ボール

(1) ボールは、赤色ボール6個、青色ボール6個、白色の目標球（以下、ジャックボールという）1個で構成される。

(2) 大会では、選手が用意したボールを使用することができる。

2-2 投球補助具（ランプ）

投球補助具（以下、ランプという）は、選手が準備したものを使用することができる。

第3条 チーム

3-1 チーム編成

(1) ボッチャの試合は、すべて性別、年齢、国籍、障がい、経験等の区別なく行われる。

(2) 一般参加チームの構成は3人から6人1組とする。ただし、アシスタントはチーム人数に含まれない。

(3) アシスタントは、選手1人につき1人までとする。

第4条 競技方法

4-1 試合形式

試合は、64チームによるトーナメント戦で実施する。組合せは主催者が決定する。

4-2 競技形式

(1) ボールは、赤色ボール6個、青色ボール6個、ジャックボール1個で構成される。

(2) ゲームは、1試合2エンドとする。

(3) 先攻は赤色ボール、後攻は青色ボールを使用するものとする。

(4) スローインボックスに入れる選手は1人までとする。ただし、アシスタントが必要な場合等、例外を除くものとする。

(5) 2回戦まではハーフコートでの運用とする。

4-3 勝敗

(1) 各エンドの得点を加算し、合計点がより多いチームの勝利とする。同点の場合は、コート中央のターゲットボックス中央にジャックボールを配置し、1球ずつ投球して、目標球により近いボールを投球した方を勝者とする（ファイナルショット制度）

(2) 投球順序は、ファイナルショット制度前にジャンケンにより決められ、先に投球するチームのジャックボールが使用される。

(3) ファイナルショットは、必ず主将（キャプテン）となる選手が投球する。

4-4 その他

その他審判の指示に従って競技を行うこと。

第5条 表彰

(1) 1位のチームには令和7年4月5,6日に開催（東京体育館）の一般社団法人日本ボッチャ協会主催「BOCCIA JAPAN CUP 2025」への出場権利が与えられる。

※他の競技大会で、すでに出場権を獲得した選手がいるチームが優勝した場合は、次点のチームが権利を獲得することとする。

(2) 1～3位までのチームにメダルを授与する。